

人・まち・自然がいきいき ウェルネス・アクションつる

健康のまち行動計画



市は平成8年から第4次都留市長期総合計画の基本理念であります「健康で生きがいのある市民の暮らしの実現」を目指し、市民主体のまちづくりに取り組んでおります。

ウェルネス・アクションつるは平成11年9月に市民懇話会を設置し話し合いがされ、平成12年8月に提言をまとめ提出されました。

市は提言書にある市民の「ねがい」「知恵」「力」を具体的な行動につなげるための検討を重ね、子どもから大人まで誰もが健康で暮らし、幸せと豊かさが実感できる市民参加によるまちづくりを推進していきます。

社会の健康

まちと自然の健康

人の健康

この計画は上記の3つを柱として人の一生を段階的に考えた健康づくり、健康を支援する社会生活づくり・健康的な環境づくり・健康文化を支えるまちづくりの視点で目標を決め、個人、家庭、学校、職場、行政の取り組みの方向性を示してみました。その取り組みは少しづつ動きはじめました。

みんなで支える「ウェルネス・アクションつる」は国が進めている
「健康日本21」の考え方と同じです。